

みんな笑顔の学校づくり

糠沢っ子

～教育目標～

「考える子」
「優しい子」
「元気な子」

自分で決める

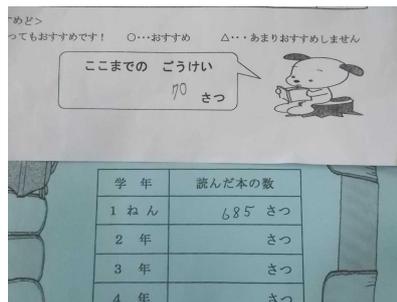
「子どもがゲームに熱中しすぎて勉強しないのですが、どうすればいいでしょう」
(中略)子どもに「ゲームをやりたいくない」と思わせる簡単な方法があります。それは「教える」です。

ある雑誌を読んでいたら、興味深い記事を見つけました。ゲームはある目標に向かって、時に仲間と協働し、手段を選択して実行します。問題解決のために最適の手段を考えます。うまくいかないことがあっても「次、がんばろう」と取り組みます。攻略方法も自分で意欲的に探します。実は子ども達はゲームの中で「自分で決める」自律型の行動をしているのです。これが、攻略方法を誰かにすべて教えられたら…戦意喪失してしまうはず。つまり、自分で決めた行動こそ子ども達の意欲喚起につながるという考えです。

糠沢小学校でも、自分で決めた行動はすごいな、と思うことがたくさんあります。

例えば、この2ヶ月間で70冊の本を読んだ2年生がいます。確かに、先生からの声かけや読書推進の呼びかけの効果もあると思いますが、本を読む行動は自分が決めることです。昨年度から含めると750冊以上の本と触れあっているこの児童は、これからもたくさんの本を意欲的に読むことと思います。他学年でもたくさんの本を読んでいる児童が多くいます。本に積極的に触れあっている糠沢っ子達。とても良いことだと思っています。

5年生では、「エコ活動しよう」と、リサイクルできるものを使った作品コンテストをしています。これは自分達で考えた活動だそう。様々な情報を取り入れながら、学級のみならず、学年で取り組める活動を考えた糠沢っ子。素晴らしいです。



子ども達が意欲的に活動するためには、我々大人は「教える」ことも大事ですが、時には自分で決める場を引き出し、導くことも大切だな、と考える今日この頃です。

PTA本部役員会から

過日行われましたPTA本部役員会で、以下のことが決まりましたのでお知らせします。

○OPTA広報誌「あすなる」について、コロナ禍による行事削減と担当者の負担軽減のため、年1回の発行とする。

○教育講演会についても、コロナ感染の状況を鑑み、今年度は中止とする。ただし、来年度以降は実施の方向で調整する。

○夏休みのプール監視当番は、昨年度に引き続きプール指導がないため実施しない。

○8月の奉仕作業・資源回収はコロナ感染対策を講じながら実施する。(詳細は後日)



6月10日のプール開きから今年度のプール学習が始まります。各家庭での準備、よろしくお願いたします。今年度の水泳学習は1学期のみの実施とし、夏休み前までにしっかり指導を行っていきます。夏休みのプール指導は新型コロナウイルス感染対策として昨年度に引き続き実施を見合わせます。ご了承ください。

<校長のひとり言>先日、卒業生が学校に遊びに来てくれました。その時に、「糠沢っ子とホームページ、いつも見えます。」と笑顔で話してくれました。とっても嬉しかったです。メアさん、ありがとう!!

